

WHAT'S THE COMPREHENSIVE SEXUALITY EDUCATION?

包括的性教育を考える

包括的性教育は、ジェンダー平等や性の多様性などを含む人権尊重を基本とした性教育の一形態です。性の権利を保障するために、世界的な潮流となっています。

2025.12.17(水)
10:30-12:00

名古屋市総合社会福祉会館
7階研修室東西

企画 北区自立支援連絡協議会事業所部会
主催



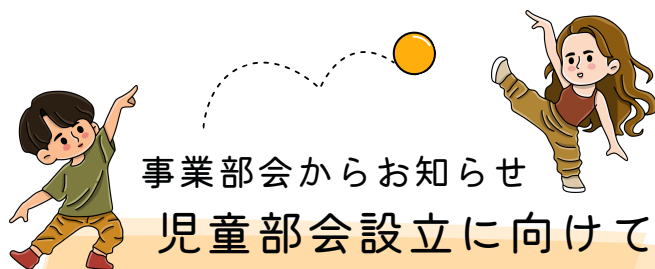
伊藤修毅 氏

日本福祉大学教育・心理学部学校教育学科教授。“人間と性”教育研究協議会 障害児・者サークル世話人。専門は、障害児・者の包括的セクシュアリティ教育や青年期教育。著書…『ゼロから学ぶ障害のある子ども・若者のセクシュアリティ』（全国障害者問題研究会出版部）『障害のある青年たちとつくる「学びの場」』（かもがわ出版）『発達が気になる子の性の話』（講談社）など

WHAT'S THE COMPREHENSIVE SEXUALITY EDUCATION?

2025年度
自立支援連絡協議会
事業所部会
研修会②

「包括的性教育」とは、UNESCO（国際連合教育科学文化機関）が2009年に発表した「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」に沿った、世界標準の性教育のことです。これまでの性や生殖の知識だけでなく、「自分と相手を大切にする方法」を学ぶ人権教育とも言われています。この機会に改めて「性」について考えてみませんか。



2025年12月17日（水）

「包括的性教育を考える」

*参加ご希望の際は、申込フォーム（QR）、e-mail、基幹HPからお申し込みください。FAXはこちらの用紙をお使いください。

参加申込書（〆切11/21）

事業所名：

お名前：

E-mail：

改めて、北区自立支援連絡協議会・事業所部会は、北区に所在する障がい福祉サービス事業所約100か所すべてで構成される部会です。事業所同士、職員同士横のつながりを通じて、地域の福祉課題の解決に取り組むことを目的に活動しています。

主に年4回の研修会を企画し、知識や技術を身に付けながら、参加者同士の交流の機会を作っています。

さて、昨年度事業所部会ではグループホームに特化した研修を開催し、部会の設立につながることができました。また、以前から児童部会への要望も複数寄せられていることから、来年度、新たに児童部会（仮）の設立を目指しています。

児童分野の方で興味ある方は、ぜひ設立にご協力ください。またご要望、ご質問等ありましたら、事業所部会までお声がけください。

申し込み・問い合わせ

北区障害者基幹相談支援センター

ホームページ <https://nagoyakitakikancenter.jp/>

e-mail kikansoudan@wappanokai.jp

FAX 052-916-3665

申し込みフォーム



基幹HP

